

【別紙 2】 設置・移設作業について

設置・移設の作業に当たっては、以下に留意し、病院の指示に従い実施するものとする。

31インチ 4K3Dモニター（3枚分）

- 1 31インチ 4K3Dモニターは下記の要件を満たすこと。
- 1－1 31インチ程度の大きさを有し4K信号・3D信号を映し出せること。
- 1－2 HD 3 D信号の場合はsidebyside・linebyline・top&bottom、SDIデュアルストリームに対応していること。
- 1－3 解像度は3840×2160であること。
- 1－4 入力端子は、SDI、DVI、HDMIを搭載していること。
- 1－5 HDやSD信号を 4 Kに変換する際、独自の補間技術により自然でシャッターの少ない映像変換が可能であること。
- 1－6 既存内視鏡装置専用の色設定、3 D設定がプリセットされており、高い親和性を持つこと。
- 1－7 180° 回転のフリップ状態で3D表示が可能であること。

内視鏡手術専用室（1室分）

- 2 内視鏡手術専用室 のモニターアームへの設備追加及び取付、映像コントローラーのプログラム修正を行う。
- 2－1 モニターアームへ31インチモニター専用アダプター(FFP-COLEX-P-S)を準備し、取り付けること。
- 2－2 モニターアームへコネクションピース(vario view single)を準備し、取り付けること。
- 2－3 モニターアームはチルト機能を有し、任意の位置へチルトが可能であること。
- 2－4 モニターアームへ特殊ダブルハンドル(特型)を準備し、取り付けること。
- 2－5 モニターアームのハンドルはチルトをより稼働しやすくするため、両サイドに設置すること。
- 2－6 モニターアームへアダプターBOX(FFP-COLEX-BOX-M)を準備し、取り付けること。
- 2－7 アダプターBOXは取り回しがしやすいように、W550×H350×D200以内であること。
- 2－8 アダプターBOXの下部面へ衝突時の負傷回避のため、シリコンゴムシートを準備し、取り付けること。
- 2－9 モニターアームのスプリングアームから下はモニターも含め30kg以内とすること。
- 2－1 0 モニター変更後も映像コントローラーのプログラム変更により、現在と同じ使用方法が保たれること。
- 2－1 1 前記 1 の31インチ4Kモニターを既存のモニターアームに取付けるものとし、取付けに必要な部材を用意すること。

内視鏡対応室（1室分）

- 3 現在設置されている26インチモニター2面を外し、内視鏡専用室で外した32インチモニター2面を移設する。
- 3－1 32インチモニター専用アダプター(FFP-COLEX-P-S)2台を準備し、取り付けること。
- 3－2 スプリングアーム(VP3000m)を2台を準備し、取り付けること。
- 3－3 内視鏡専用室で外したアダプターBOX2台を移設すること。
- 3－4 現在設置されているコネクションピース(vario view single)を2台を利用すること。
- 3－5 特殊ダブルハンドル(特型)を2台を準備し、取り付けること。
- 3－6 アーム内に通線されているケーブルは再利用すること。
- 3－7 天吊モニターに3D映像が表示できるよう、映像コントローラーのプログラムを変更すること。
- 3－8 内視鏡専用室で外した32インチモニター2面を移設する。